

京都大学グローバル COE プログラム「地球温暖化時代のエネルギー科学拠点」

平成 24 年度年次報告会 プログラム (暫定案 ver. 1)

日時:平成 25 年 1 月 16 日(水)

場所:京都大学 百周年時計台記念館 国際交流ホール I および II, 会議室 IV

9:30 - 9:40	受付
開会式	
9:40 - 10:00	開会挨拶 八尾 健 教授 (グローバル COE 拠点リーダー)
研究成果報告	
10:00 - 12:00	GCOE RA 学生・グループ研究成果報告(ショートプレゼンテーション:各 3 分)
12:00 - 13:00	昼食
13:00 - 14:00	ポスターセッション 1 GCOE RA、グループ研究 会議室 IV
14:00 - 14:10	ブレイク/移動
14:10 - 14:20	シナリオ委員会:石原 慶一 教授(エネルギー科学研究科)
14:20 - 14:30	最先端研究委員会 エネルギー社会・経済グループ:一方井 誠治 教授(経済研究所)
14:30 - 14:40	太陽光エネルギー利用研究グループ:森井 孝 教授(エネルギー理工学研究所)
14:40 - 14:50	バイオマスエネルギー研究グループ:坂 志朗 教授(エネルギー科学研究科)
14:50 - 15:00	先進原子力エネルギー研究グループ:中島 健 教授(原子炉実験所)
15:00 - 15:10	カリキュラム委員会:前川 孝 教授(エネルギー科学研究科)
15:10 - 15:20	連携委員会:大垣 英明 教授(エネルギー理工学研究所)
15:20 - 16:20	ポスターセッション 2 GCOE RA、グループ研究 会議室 IV
16:20 - 16:30	ブレイク
16:30 - 17:00	閉会式 閉会挨拶:西川 禎一 先生 (京都大学名誉教授、(財)応用科学研究所理事長)
17:00 - 20:00	諮問委員会(会議室 IV)

GCOE・RA 学生・グループ研究成果報告 プログラム

ショートプレゼンテーション:10:00 – 12:00 (各3分)

ポスタープレゼンテーション 1:13:00 – 14:00

ポスタープレゼンテーション 2:15:20 – 16:20

発表手順および注意事項 (Procedure and notice) :

RA 学生・グループ研究向け

1. 口頭発表 (Oral Presentation)

- 発表時間 (Presentation time) : 3 分 (質疑応答無) / Presentation time: 3 minutes (no Q&A)
- 発表形式 (Type) : 液晶プロジェクター (会場では Windows 使用 : Mac 利用の場合は PC 持参のこと) / LCD Projector (Windows PC will be equipped at venue, but for Mac user, please bring PC by yourself)
- 発表者 (speaker) : 会場前方に発表者待機用の席を用意致しますので、3名ずつ並んでお待ち下さい / Please go to wait at stand-by space before previous 3 speakers .
- 発表ファイルの送付 (PPT file) : 1月11日 (金) : 17時までに送付 / Please send your PPT file before January 11th 17:00 p.m.
送付先 (send to) : e-mail: kawanabe@energy.kyoto-u.ac.jp (川那辺)

なお、グループ研究発表は一人代表者が発表するようお願い致します。 / For group research presentation, one representative shall present their work.

2. ポスター発表 (Poster Presentation)

- サイズ (size) : 90 cm x 120 cm 以内 (not exceed an area of 90cm×120cm)
- 会議室 IV (Conference Room IV; 2nd floor)
- ポスター張付けは昼食時間中 (12:00 - 13:00) までに済ませ下さい (Please put your poster during lunch time 12:00 - 13:00.)

3. ベストポスター賞 (Best Poster Awards)

- RA およびグループ研究より各2件ずつベストポスター賞を授与予定 (We will select the best poster awards for RA and Group research)